野菜作り（じゃが芋掘り）

毎年保育園では、３月になると,4歳児が園庭にじゃが芋を植えます。
じゃが芋を育てる中で水やり・草むしりなどの体験を通し、じゃが芋の
育つ様子を、観察します。
６月になるといよいよ、じゃが芋堀が出来る用になります。

梅雨の時期に入り、じゃが芋の茎が
枯れ始めた頃が、じゃが芋を掘る時期です。

保育士さんからじゃが芋堀りの
話を聞いてから行います。

三人ずつ並んで掘ります。

年長さんは、小さいクラスのお友達に
じゃが芋が、掘れた事を教えてくれます。
なんだか不思議なじゃが芋みんな
触って見たくなるようでした。

きれいにして
食べようよ！

土が付いていると
食べられないから
きれいにしょう

おおきいの
食べたいな

大小様々なおおきさですが、**４１５個**のじゃが芋が掘れました。
沢山のじゃが芋が掘れたので給食室に運ぶ前に、作ってもらう
メニューを考えました。「ポテトサラダ」「おみそ汁」「チーズと焼くやつ」など
様々な意見がでましたが、「今食べたい」と言う声も、あったので
じゃがいもの塩ゆでをして食べる事になりました。

給食さんおやつに
じゃが芋ゆでてください

洗ったじゃが芋は、給食室まで
かごに入れ運びます。

給食室に運んだじゃが芋は、給食さんが
塩ゆでをしてくれます。

ゆであがったら、小さいクラスの
お友達にも、食べてもらう事になり
クラスごとに、ボールに入れ運びます。

小さいクラスの子に、じゃが芋を配り終え
自分たちのクラスにもどって
じゃが芋を食べました。
大きいものから食べ始めましたが
アッという間に食べ終わってしまいました。
とてもおいしい、じゃが芋でした。
掘れたてや取れたての野菜は、とても
おいしいと、感じられたようでした。